

# EMC試験について -エミッション- 雑音電力(妨害波電力)

## ◆ 電源線に漏洩するノイズ電流を測定する

電源線を長く引き伸ばし、吸収クランプを用いて、電源線に漏洩するノイズを測定する。  
周波数に応じて、電源線上でノイズ電流の分布が発生するため、6m間を吸収クランプで走査し、  
最大箇所を測定する。(測定結果は電力として表示する。)  
妨害電力が適用されている試験規格においては、妨害電力か放射妨害波のどちらかを選択する。

### 対応試験規格

- ・電気用品電安法
- ・CISPR14-1
- ・その他規格

### 試験仕様

- ・測定周波数: 30-300MHz
- ・各許容値に対し、QP値、AV値を測定

### 当社試験機器仕様

- ・対応周波数: 30-300MHz
- ・ケーブル径: 25mmまで

